

真駒内・桜山パス

(真駒内駅～保養センター駒岡)

地下鉄真駒内駅に隣接する「真駒内桜山」から「発見トレイル」を経て、「札幌市保養センター駒岡」に至るコース。

ルート案内

- ①地下鉄南北線の終点真駒内駅を背に左側の信号を渡る。渡りきったところに周辺のトレイルを紹介する看板がある。左折して約200m進む。
- ②最初の信号を左に渡って階段を上って桜山に入る。
- ③地下鉄の上の小広場に出る。振り返ると天気の良い日には手稲山、無意根山などが望める。広場から10mほどで幅の広い遊歩道に出たら右折する。遊歩道を道なりに進む。夏は木陰になっていて気持ちよく歩ける。道なりに進み、自動車道にぶつかったら歩道を右へ。
- ④信号のすぐ先のシラカバの多い樹林帯（発見トレイル）に渡りたいのだが、直結する横断歩道がないため、ぐるりと回って行くことになる。このトレイルは旧定山溪鉄道の廃線跡。まっすぐ行くと真駒内川沿いのサイクリングロードにぶつかる。ここを左折して道なりに進む。かなりのスピードで自転車が向かってくることがあるので要注意。
- ⑤サイクリングロードが自動車道にぶつかったら左に折れる。
- ⑥50m先の信号に来たら横断歩道を渡る。そのまま自動車道に沿って進むと駒岡清掃工場の煙突が見えてくる。歩道のない区間もあるので気をつけたい。このような区間では、並んで歩くことは避け、一列になって歩こう。
- ⑦駒岡清掃工場の大きな建物と煙突が迫ってくる。工場の手前を左折して進むと保養センターの入口に着く。

注意

- ・2016年4月現在のデータに基づいた。
- ・所要時間はあくまで目安である。
- ・冬期間、閉鎖しているトイレが多くある。
- ・店舗は閉店、移転する場合がある。
- ・バス停はコース上の主なものを示した。

カントリーコード

- ・フットパスウォークはすべて自己責任。天候の下調べも。
- ・トイレは事前にすませる。
- ・決められたコースから外れない。
- ・クマ除け対策は各自でしっかりと。
- ・ゴミは捨てないで持ち帰る。
- ・植物は採らない、野生動物には餌を与えない。
- ・開けたゲートや柵などは必ず閉める。
- ・家畜を驚かせたり、作物を採ったり農具に触ったりしない。
- ・火気の取り扱いには十分注意する。
- ・決められた場所以外の駐車はしない。
- ・地域住民の迷惑にならないよう行動する。
- ・一般常識から外れた行動をしない。

札幌市保養センター駒岡

TEL : 011-583-8553 FAX : 011-583-8574

E-mail : komaoka@sapporo-shakyo.or.jp

URL : <http://www.komaoka.com/>

北海道札幌市南区真駒内600-20

監修

エコ・ネットワーク

TEL : 011-737-7841 FAX : 011-737-9606

E-mail : eco@hokkai.or.jp

北海道札幌市北区北9条西4丁目エルムビル8F